



日本離床学会 離床教育基礎プログラムⅡ

これができなきゃ始まらない!

必修! 離床技術入門



～ 拘 縮 褥 瘡 肺 炎 せん妄 腰 痛 を作らないコツ～

日 時: 2020年 **10月24日(土)10:00～16:10**

会 場: インターネット生ライブ中継

講 師: 黒田 智也 先生(日本離床研究会)

対 象: 看護師・PT・OT・ST(左記以外も受講可)

受講料: 一般 9,800 円(税込) 会員 8,800 円(税込)

難 易 度



講座コード K-5

このような
介助を見て
あなたなら
どうしますか?



【こんな経験
ありませんか?】

- ✓患者さんがよくムせている
- ✓力任せの体位変換で自分も相手もつらい
- ✓いつも前傾側臥位で患者さんが苦しそう
- ✓離床しても日常生活は寝たがり
- ✓先輩が楽に介助しているのに自分は大変
- ✓ベテランだけど基本手技を再度確認したい
- ✓後輩に自分の技術がなかなか伝わらない

→一つでも当てはまれば
受講の価値あり!



**確かな技術で効率的な離床・ケアを実現する
それができたら最高だと思いませんか?**

日々繰り返される業務。何となく体位変換したり、どうしても力任せの介助になったりしていませんか? そんなあなたに根拠ある方法を動画でしっかり伝授。近年、離床の効果が英文誌に続々報告され、技術と理論は日々進化し続けています。丁寧な介助で、患者さんも自分も大切に基本技術を習得し、患者さんに最高の離床・ケアを行ってみませんか?

離床技術を一連の流れで学べるプログラム



Lesson 1 ポジショニングのポイントはココ!
もう肺炎にしない! 拘縮・褥瘡を作らない!

- ・最新の文献に基づく早期離床のエビデンス
～肺炎・褥瘡・せん妄予防に効果はあるのか～
- ・授業通りの介助法を実践しても腰痛になってしまう理由
- ・3倍楽するために知っておきたい動作介助のイロハ

Lesson 2 あなたの介助が患者さんを悪くしている?
臨床の常識を疑い既存アプローチを見直そう

- ・拘縮が進行してしまう原因とやってはいけない3つのこと
- ・膝を曲げた姿勢が呼吸器合併症を作っている! 臥床と肺炎の怖い関係
- ・あたりまえの褥瘡対策が裏目に!? これまでの常識を再考するプロセス

Lesson 3 他では学べない!
離床を円滑に進めるための技術集中特訓

- ・介助に必要な基本的な心構えと目からウロコのタッチング
- ・呼吸器合併症に対するエビデンスに基づいた前傾側臥位の取り方
- ・患者さんの残存機能を最大限に活かした起き上がり法
- ・引き上げる介助から脱却して腰痛をつくらない移乗動作

Lesson 4 ひとりでは無理な場合に使う便利なワザと
臨床で役立つ介助用具

- ・自分だけでどうにかしない! 腰を守るために知っておきたい手段あれこれ
- ・“日用品”で驚くほど介助が楽になる方法
- ・100キログラム級の移乗時に使う用具と車椅子のセッティング法

動画が充実

※この講座は、アドバイザー取得コースの理論系・実技系計2単位を取得することができます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送

申し込み用紙はホームページ
からもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! **日本離床学会**

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

Eメール jsea@rishou.org

